

令和6年度 尾倉中学校区 小中一貫教育推進 グランドデザイン

めざす児童生徒像

夢や目標をもって、地域を愛し、地域社会に貢献できる児童生徒

【学ぶに関すること】

- ・小学5・6年生での教科担任制授業の実施
- ・9年間の学習カリキュラムの作成と実行・検証
- ・中学校理科教員の小学校乗り入れ授業

連携教育

小中一貫教育として位置付けた連携教育

【心の育ちに関すること】

- ・北九州こどもつながりプログラムを組み込んだ道徳科9年間カリキュラムの作成と実行・検証
- ・SDGs を軸とした総合的な学習の時間における9年間カリキュラムの作成と実行・検証

【体力向上に関すること】

- ・9年間の体力向上プログラムの作成と実行・検証
- ・保健体育科教員の相互乗り入れ授業
- ・中学校保健体育科教員の小学校乗り入れ授業

【ICT を効果的に活用した教育の推進】

○ICT を活用した個別最適な学び(AIドリルの活用)、協働的な学び(発表)の工夫

○思考を助ける手立てとなる ICT 活用

○情報活用能力の育成

【安心安全な学校環境づくり】

○いじめ防止基本方針に基づいた児童生徒が安心して過ごすことができる学校環境の整備

○生活アンケートの定期的実施

【特別支援教育の充実】

○ユニバーサルデザインを基盤とした授業づくり

【開かれた学校づくりの推進】

○学校だより、HPを活用した積極的な情報発信

【学校運営協議会(国型 CS)、まちづくり協議会との連携】

○学校評価の実施・公表・積極的な活用

○地域行事への積極的参加と地域の見守り体制の検討

【教職員の資質・能力の向上】

○校内研修の充実とOJT研修(OGU コミュ)の推進

○小中合同研修会、相互授業見学の実施

【尾倉中学校区 小中一貫教育基本方針】

○ひとりひとりに「生きる力」を育む指導をする

○小学校から中学校への円滑な移行と一貫した指導体制の確立

○尾倉中学校区の特色を生かした一貫教育の推進

【尾倉中学校区 小中一貫教育の目的】

○目指す子ども像の達成「夢や目標をもって、地域を愛し、地域社会に貢献できる児童生徒」

○中1ギャップの解消・軽減(学年区分4・3・2制の導入)

○9年間を通しての学びの系統性・連続性

○持続可能な社会を実現していくことを目指すことができる児童生徒の育成(ESD 教育)

北九州市 小中一貫教育方針

小中学校が9年間の教育課程や教育活動を一体的に捉え、学力向上、体力向上、中1ギャップの解消など、中学校の状況を踏まえた教育目標を設定し、一貫した考えを共有しながら連携すること。

「第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」における学校教育が目指す子どもの姿

○自立し、思いやりの心をもつ子ども

○新たな価値創造に挑戦する子ども

○本市に誇りをもつ子ども

尾倉中学校区 小中一貫教育目標

確かな学力と豊かな心で、たくましく生きる児童生徒を育む学校

尾倉中学校の教育目標

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成

～みんなで考え、みんなで取り組み、

みんなで作る尾倉中学校～

皿倉小学校の教育目標

わくわく いきいき 笑顔輝く皿倉小

～思いやりの心を持ち、自ら学び、

たくましく生きる「皿倉っ子」の育成～

SDGs 関連目標

